



社協だより

第99号

社会福祉法人 佐世保市社会福祉協議会



大きなことは目立ちます。小さなことは見えにくい。
いま困っている人がいて、支えが必要とき、その大小は関係ありません。
だって、困っていることに変わりはないのだから。
赤い羽根はこれからも、テレビや新聞のニュースで取り上げられない
小さなことにも心を配って活動していきます。



あかげまで70周年

『町に愛を。胸に羽根を。』

毎年、町内会・自治会・公民館等をはじめ、企業や学校など多くの市民の皆さまから善意の募金が寄せられています。

ご協力いただいた募金は、市内の地域福祉活動や福祉施設へ助成され、皆さまの福祉を支えるために使われています。

今年も10月1日から12月31日までの期間、共同募金運動を行いますので、どうぞご協力をよろしくお願いします。

第99号内容

- 1 赤い羽根共同募金運動が始まります
- 2 福祉見舞金申請のお知らせ
- 3 熊本地震災害義援金のお礼
- 4 社協の広報紙紹介
- 5 ご存知ですか？声の社協だより
- 6 福推協通信(金比良地区・鹿町地区)
- 7 ふくし教育の推進を目指して
- 8 いきいきサロン情報交換会を開催しました
- 9 教育支援資金等のご案内
- 10 自立相談支援窓口の紹介
- 11 羽ばたけ児童センターまつり開催
- 12 市民協働交流月間2016が始まります
- 13 福祉・介護の職場三二面談会のご案内
- 14 難病啓発事業講演会2016のご案内
- 15 善意のご芳志ありがとうございます
- 16 Let'sあたまのストレッチ
- 17 日常生活自立支援事業の紹介



赤い羽根共同募金運動がはじまります!

一人ひとりの優しい気持ちが、佐世保の福祉を支えています。

◆平成28年度赤い羽根共同募金目標額
40,927,000円



あかげさまで70周年

赤い羽根共同募金は、今年で70周年を迎え、この間、様々な地域の福祉活動を支えてきました。
今年も10月1日から12月31日までの間、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。
この募金は、佐世保の福祉を良くする活動として、地域の福祉活動を応援する市民参加活動であり、皆さまの優しい気持ちを集める運動です。
あなたの行動で、佐世保のまちがもっと住みよい町になりますように、今年もご協力をよろしくお願いいたします。

福祉見舞金申請のお知らせ

佐世保市社会福祉協議会では、12月1日～25日に実施する「歳末たすけあい募金」を財源として、低所得世帯を対象に福祉見舞金の配付を行います。

本人からの申請を原則としていますので、申請を希望される方は、担当地区の民生委員にご相談の上、申請用紙に必要事項を記入していただき提出してください。詳しくは、佐世保市社会福祉協議会へお問合せください。

対象世帯 低所得世帯

見舞金額 1～2人世帯 3,000円を基準
3人以上世帯 5,000円を基準

申請期間 10月17日(月)～11月30日(水)

申請方法 ①申請用紙をお住まいの地区の民生委員から受け取ってください。
②必要事項を記入し、収入の分かる書類(課税証明書等)を添付の上、お住まいの民生委員に渡してください。

歳末たすけあい募金

12月1日から25日は、歳末たすけあい募金を実施します。

皆さまからの募金は、要援護世帯や児童養護施設の子どもたちへの見舞金、ホームレス支援などに活用しておりますので、ご協力をお願いします。

◆平成28年度目標額

6,400,000円

熊本地震災害義援金

ご協力いただき

ありがとうございました。

4月14日に熊本地方において発生した地震における義援金の募集に際しまして、たくさんの方の温かいご支援をいただき誠にありがとうございました。義援金は、平成29年3月31日まで受け付けておりますので、引き続きご支援とご協力をお願い致します。

義援金は、平成29年3月31日まで受け付けておりますので、引き続きご支援とご協力をお願い致します。

義援金総額 **5,547,116円**
(平成28年9月1日現在)

【団体】

- 熊本大学佐世保市出身者会様
- 東大黒町内会様
- 佐世保中央保育園様
- 下船越町名切町内会様
- させわわんぱく広場実行委員会様
- 熊本大学一年有志一同様
- 愛宕中学校様
- 俵ヶ浦町公民館様
- 木風町一組木風会様
- (福)西友会あいのうら職員一同様
- 八天工業株式会社様
- 八天工業株式会社社員一同様
- 吉井北保育園保護者会様
- 下宮崎自治会女性部様
- 長崎県北地酒同好会様
- やまざみ荘職員一同様
- シルクミュージックジョイントプロダクション様
- 長崎県立短期大学佐世保商英部 商科2部6回生一同様
- 千草野学園利用者自治会蜚の会様
- 長崎労災病院有志一同様
- 株式会社イシマル様
- 鹿町中学校生徒会様
- 佐世保市社協各施設利用者様
- 佐世保市社協職員一同

【個人】

- 永松 マサ子様
- 山崎 博人様
- 田中丸 善保様
- 中村 正幸様
- 長嶋 菅子様
- 笠原 末美様
- 中元 昇様

他にもあります社協の広報紙

佐世保市社協では、社協だよりの他にも3種類の広報紙を発行しています。若い世代を対象とした「**地域福祉かわら版“よもーで”**」(年3回、5月・9月・1月発行)。ボランティア活動に興味がある方等を対象とした「**くれよん**」(年6回偶数月発行)。社協在宅介護課広報紙「**ほほえみだより**」(年2回発行)です。

いずれの広報紙も、それぞれに特徴がありますが、市民の皆様にはわかりやすく、タイムリーな情報の提供をモットーに作成しております。プレゼントクイズもありますので是非ご覧ください。

設置場所につきましては、佐世保市役所支所・地区公民館、社会福祉協議会各施設・事業所をはじめ、大型スーパー等(ほほえみだよりを除く)にも設置している他、佐世保市社協ホームページでもご覧いただけます。



ご存知ですか? 声の社協だより

佐世保市社協では、年3回発行している「社協だより」を佐世保市視覚障害者協会に委託して、声で吹き込んだCD(声の社協だより)の作成を行っています。視覚障害者協会では、ボランティアグループ「佐世保音声訳の会」の協力を得て作成されたCDを、市内在住の視覚障がい者の方へ貸出されており、社協情報や地域福祉の情報提供の手段として役立てられています。

貸出は無料で、専用郵送袋を使用するので郵送料もかかりません。貸出期間は2週間となっておりますが、CDの再生には専用の再生装置が必要になりますので、詳しくは佐世保市視覚障害者協会(Tel.24-9407)までお尋ねください。



福推協通信

～地域の情報をお届けします～

市内33地区に設置された福祉推進協議会(略称:福推協)では、各地区の特色を活かした地域福祉活動が行われています。今回は、金比良地区・鹿町地区の取り組みを紹介します。

金比良地区

弓張岳の南斜面地に位置するのが金比良地区です。金比良地区は、明治40年に旧赤崎免の中から、上・下矢岳町(現在の矢岳町)、今福町、金比良町が誕生。その後、昭和13年に御船町、鵜渡越町、神島町が誕生しました。また、御船街道や金比良銀座といわれた頃には、映画館や芝居小屋もあるなど活気があり、明治41年に創立した琴平小学校(現在の金比良小学校の前身)、そして昭和23年に創立した光海中学校には、かつて1,000人を超える子どもたちが通っていたそうです。

現在は、金比良小学校の児童数は142人、光海中学校の生徒数は70人となっており、地区全体をみても、人口が減少し、少子高齢化が進んでいます。このようなことから、金比良地区福推協では、“笑顔がつなぐ すみやか金比良”を目指して様々な取り組みを実施されています。ここでは、その一部を紹介します。

子育て井戸端会議

民生児童委員の方々が中心となり、手遊びやレクリエーションを通じての子育て支援活動を西地区公民館で毎月1回開催されています。



高齢者いきいきサロン活動

誰でも気軽に、楽しく、定期的集まれる場づくりとして、高齢者のいきいきサロンづくりに取り組んでおられます。現在、5カ所のサロンが設置されています。



ふれあいネットワーク活動

一人暮らしの高齢者などが地域で安心して暮らしていけるように、近隣住民の皆さんの協力による見守り活動を実施されています。



鹿町地区

鹿町地区は、平成22年3月31日に佐世保市へ編入合併いたしました。長崎県本土地域の最北部、北松浦半島の北西部を町域とし、佐世保市市街地から北西へ約20kmの場所に位置しており、町域南西部から北部にかけて海に面しています。

沖合には、北九十九島と呼ばれる多数の島々が点在し、北部は半島に切り込んだ湾(江迎湾)に接しています。北松浦半島では、半島内の各地域で石炭を産出し、北松炭田として栄えました。そのためかつては町内にも数カ所の炭鉱がありましたが、1960年代にすべて閉山しました。現在は漁業と農業が中心となっています。このような、鹿町地区において、鹿町地区福推協では“笑顔あふれる ふるさと鹿町”を目標に様々な取り組みを実施されています。ここでは、その一部を紹介します。

定例会・部会の開催

地域住民の福祉課題の解決に向けて、検討・協議を行なわれています。各部会において、具体的な活動に取組まれています。



バス停・ベンチの設置

バス停ベンチを高齢者や障がい者の方々が安全に利用できるように、調査に基づいて設置されています。



広報紙の発行

地域住民の福祉意識の高揚を図るため、定期的に広報紙の発行を行っています。



交通安全帽子の進呈

鹿町・歌浦小学校の新入学児童を対象に、交通事故防止を願って毎年進呈されています。



※上記2地区では、今回紹介した以外にも様々な地域福祉活動に取り組まれています。

ふくし教育の推進を目指して!

佐世保市社協では、昨年、ふくし教育の考え方や実践を広めていくため、関係機関・団体の協力を得て「佐世保市ふくし教育実践指針」を策定いたしました。

この指針を基本として、地域や各種団体と協力しながら、ふくし教育の推進を目指していくことになりますが、事業を効果的に進めていくため、福祉や教育関係機関・団体等からの代表16名による「ふくし教育推進委員会」を立ち上げました。

今後の具体的な事業の取り組みに向けては、委員会からのアドバイスを受けながら、進めていくようにしています。

なお、平成28年度から平成30年度の取り組みとしては、市内3地区(早岐・九十九・世知原)をモデル地区として、①ふくし教育を推進する体制づくり②社会的包摂^{*}を考えるふくし教育プログラムの実施③地域を基盤としたふくし教育プログラムの実施を計画しています。

※社会的包摂とは、特定の個人を社会から排除するのではなく、社会の中で共に助け合って生きていこうという考え方です。



【ふくし教育推進委員会の委員構成】

- ①学校教育関係機関代表 2名
 - ②地域活動関係団体代表 4名
 - ③企業関係団体代表 1名
 - ④社会福祉・医療機関代表 2名
 - ⑤社会福祉関係施設・事業者代表 2名
 - ⑥学識経験者 3名
 - ⑦行政 2名
- 合計16名

いきいきサロン情報交換会を開催しました

平成28年7月～9月にかけて市内3カ所で、サロン活動に取り組まれているグループの代表者の方々を対象に「ふれあいいきいきサロン情報交換会」を開催しました。

今回の内容は、脳トレも兼ねたレクリエーションの紹介や百歳体操の実演をはじめ、口腔ケアをテーマとした講話などを行いました。情報交換会の中では、参加者同士の交流や日頃の活動に関する情報交換も行われ、限られた時間ではありましたが、参加者の皆さんにとっては楽しく有意義な時間となりました。

社協では、サロン活動の活性化と更なる拡大を目指して、今後も情報交換会を開催していきます。なお、いきいきサロン活動に興味がある方は、サロン立ち上げに向けた補助金等もございますので、お気軽に社協までお尋ねください。



情報交換会の様子

進学を応援します!

高校や大学などに就学するのに必要な入学金や授業料などでお困りの方に対し、その費用をお貸しする生活福祉資金の「教育支援資金」があります。

●教育支援資金(教育支援費・就学支度費)

教育支援費 就学するのに必要な費用(授業料・通学費・寮費用)

就学支度費 入学に際し必要な費用(入学金・教科書代・制服代等)



資金種類	就学先(学校種別)	貸付限度額	貸付利子	償還期間	据置期間
教育支援費	高 校	月額35,000円以内	無利子	据置期間 経過後 10年以内	6カ月以内 (当該学校を卒業も しくは退学した翌月 から起算)
	高 専	月額60,000円以内			
	短大・専修学校				
	大 学	月額65,000円以内			
就学支度費	全 て	500,000円以内			

※長崎県育英会や日本学生支援機構、母子・父子寡婦福祉資金等の貸付制度が優先です。
入学決定前の進学希望者は、受験票を添付することで申請が可能です。

【貸付対象】

- 所得の少ない世帯であり、独立自活に必要な資金の融通を他から受けることが困難であると認められる世帯で、申込人は就学する者を原則とします。
- 借入申込人の年齢は65歳以下とします。
- 連帯保証人は、原則として1名必要です。県内に居住し、年齢は60歳以下で、借受人と同居している人は除きます。

【貸付の流れ】



上記以外にも、所得の少ない世帯・高齢者・障がい者世帯に対し、目的別の貸付があります。
詳しくは、社会福祉協議会までお気軽にお尋ねください。 **TEL 0956-23-3174**

佐世保市自立相談支援事業・相談窓口 (佐世保市社会福祉協議会 地域福祉課)

1人じゃないよ、抱え込まないで。

お金の問題

仕事の問題

家庭の問題

ひきこもり

など...



ひとりで悩まず、まずはご相談ください。☎ 24時間365日対応／

相談無料

秘密厳守

☎ 0956-23-0265

受付時間: 月曜日～金曜日 8:30～17:15 (祝日、12月29日～1月3日を除く)

第17回 羽ばたけ児童センターまつり

日 時 平成28年12月4日(日)10:00~15:00

場 所 山澄児童センター及び山澄地区公民館(併設)

佐世保市社協が管理運営する9カ所の児童センターの子ども達が集まり、歌やダンスの発表や作品展示などを行います。

内 容

- 出演ブース 子どもたちによる歌やダンス、バンド演奏、演劇、紙芝居など
- 遊びブース 小学生や児童向けの楽しい手作りゲームコーナー、かえっこパズルなど
- 体験ブース 木工体験、プラ板アクセサリー体験、ボディペイント体験など
- 展示ブース 児童や園児の作品展示など
- 軽食ブース フランクフルト、たこ焼き、ワッフル、うどん、サンドイッチ、駄菓子など

※軽食コーナー以外は無料です。

【問合せ先】 児童センターまつり実行委員会
(山澄児童センター ☎0956-31-2557)



福祉・介護の職場ミニ面談会のご案内

福祉の仕事を希望している方はどなたでも参加できます。参加費は無料です。

日 時 平成28年11月9日(水) 10:00~12:00

場 所 ハローワーク江迎(佐世保市江迎町)

佐世保市社会福祉協議会 福祉人材バンク
☎0956-23-3174



市民協働交流月間2016が始まります。11月1日~30日

“市民協働”や“NPO(NPO法人やボランティア団体)”について、広く市民の皆さんに、興味・関心を持っていただくことを目的とした約1か月間の啓発イベントです。

期間中は、市内における市民協働の取り組みを知っていただくため、させぼ市民活動交流プラザ(戸尾町5-1旧戸尾小学校)を拠点に様々なイベントが開催されます。ぜひ会場に足を運んでみてください。

Reaching out to people2016

～心を通わせ、つながろう～

日 時 平成28年11月20日(日) 13:30~16:30

会 場 長崎国際大学

内 容 パネルディスカッション、ワークショップ

参加費 無料

主 催 長崎県難病連絡協議会
佐世保地域リハビリテーション広域支援センター
Reaching out to people実行委員会

共 催 長崎国際大学、
長崎県難病相談・支援センター、
MS TOMORROWS長崎支部他

後 援 佐世保市社会福祉協議会他

まってまーす。



善意のご芳志ありがとうございました

(平成28年6月1日～平成28年8月31日)

【個人】

棗 みな子様 (白岳町)	中元 昇様 (もみじが丘町)	原口 龍彦様 (祇園町)
故 石山 満江様 (桜木町)	森 貢様 (花高4丁目)	山口 誠喜様 (小佐々町)
太田 弘明様 (小佐々町矢岳)	森 イツエ様 (吉井町立石)	岩佐 須磨子様 (吉井町立石)
馬場 健一様 (江迎町志戸氏)	松添カズエ様 (江迎町田ノ元)	故 山口 己代治様 (江迎町猪調)
矢野 葉子様 (鹿町町土肥ノ浦)	友廣 繁子様 (鹿町町深江)	藤原 マサエ様 (宇久町太田江)
玉崎 鷹美様 (宇久町平)	藤原タツヨ様 (宇久町平)	尼崎 準二様 (宇久町平)
竹村 千秋様 (宇久町平)		

【団体】

シルクミュージックジョイントプロダクション様 西海物産協栄会様 御橋川内ふれあい夏祭り実行委員会様

社会福祉協議会では、香典返しの寄付や募金などの一般寄付をいただいております。これらの浄財は、様々な福祉事業に活用させていただいております。また、香典返しをご寄付いただいた方には、挨拶状(忌明け礼状)の印刷をしております(枚数は金額に応じます)。詳しくは、社会福祉協議会までお気軽にお問合せください。

これで安心! 日常生活自立支援事業



最近物忘れが多くなって、通帳・印鑑をよく失くしてしまい心配だな…。

福祉サービスを利用したいけど、どうしたらいいの？



佐世保市社協では、判断能力に不安がある高齢者や精神障がい者、知的障がい者の方が安心して地域で暮らせるように、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの代行サービスを行っています。

詳しい内容につきましては、下記までお気軽にお尋ねください。

【お問い合わせ先】

佐世保市社会福祉協議会

〒857-0028 佐世保市八幡町6-1

TEL0956-23-3174 / FAX 0956-23-3175

<http://www.sasebo-shakyo.or.jp>

佐世保市社会福祉協議会

検索

LET'S あたまのストレッチ



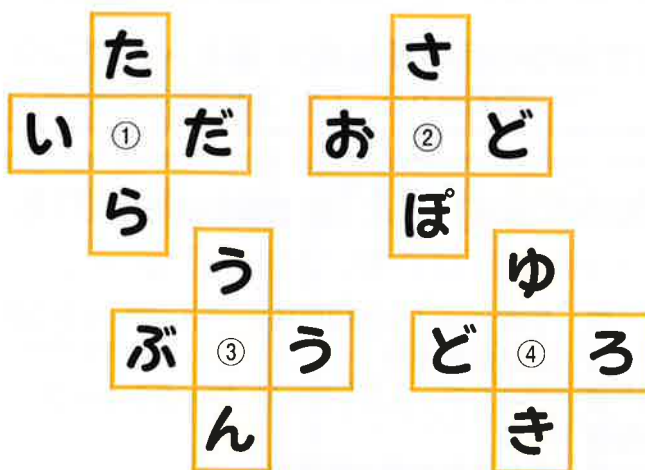
空欄にひらがなを入れ、4文字の単語を完成させてください。①～④をつなげたものが答えです。ハガキに氏名・住所・年齢・答え・社協だよりの感想・ご意見などを書いて社会福祉協議会へご応募ください。

抽選で15名の方に図書カードを差し上げます。

(応募先) 〒857-0028 佐世保市八幡町6-1

佐世保市社会福祉協議会

(締切り) 平成28年11月30日まで(必着)



前回の答えは、「ぼうさい」でした。226通ものご応募をいただきありがとうございました。

今年に入り、特に地震や台風による災害が全国で多発しています。私たちが住む佐世保市においても、そのような災害がいつ起こるかわかりません。もしもの時に備え、防災意識を持つておくことが大切です。